

国立特殊教育総合研究所研究紀要 目次

第11巻（昭和59年3月）

（原 著）

- ・盲を伴う一重症心身障害児における行動の拡大に関する研究－身ぶり信号及び手による把握と探索の形成過程について－ 落合俊郎 1－8
- ・聴覚障害幼児の母子対話に関する研究－母親の役割を中心として－ 菅原廣一 9－17
- ・精神遅滞児の排泄指導に関する研究（I V）－Foxx と Azrin の Toilet training program の適用と検討（3）－ 大友昇・緒方登士雄・宮崎直男・渡辺悦男 19－26
- ・音刺激が精神薄弱児の呼吸に及ぼす影響（2） 中村均 27－32
- ・病弱児学級における授業課程の分析的研究 近藤久史 33－43
- ・手話単語の造語形態に関する一考察－主体表現の様式の観点から－ 小田候朗・星名信昭 45－51
- ・脳性まひ児の姿勢保持－姿勢保持評定表作成の試み－ 安好博光 53－60
- ・ことばのない自閉症児に対する言語指導過程の検討 小山創 61－69
- ・精神遅滞児の学習におけるマイクロコンピュータ利用の試み 金子健 71－79
- ・D T V Pにみられる自閉症児の視覚パターン認識の諸特性 寺山千代子 81－87
- ・重複障害児の視覚機能発達について－後頭部に髄膜脳瘤のみられた事例を中心として－ 松田直・大坪明德 89－97
- ・脳性まひ児の言語指導－文字と語彙の指導－ 篠原吉徳 99－105
- ・視覚障害児のパターン認識の発達とその指導（2） 小柳恭治・山梨正雄・千田耕基・志村洋・山県浩 107－120